

発行 社会福祉法人 聖友ホーム
 聖友学園（児童養護施設）
 〒166 杉並区阿佐谷北3-28-19
 ☎3338-1844 FAX3338-1894

びーちっこ

（題字 りんりん 4才）



おたのしみ会（8月26日）

<撮影> 学習ボランティア
 柄沢一雄さん

目次 ●こんにちは!! 聖友学園です(園長 梅澤文治)..... 2
 ●ふわふわ — ・ある日のできごと ・ディズニーの映画をみて..... 4
 ●このゆびとまれ — 感謝しています ボランティアの皆さん..... 6
 ●おみせやさん — 研究熱心なパン屋さん(ホームベーカリーモモヤ)..... 7
 ●etc 8

こんにちは!! 聖友学園です

社会福祉法人 聖友ホーム 聖友学園

園長 梅澤文治

△はじめに▽

聖友学園です。児童養護施設として阿佐谷に根を下ろして四十余年になります。発足当初は児童数二十五名、職員数六名のこぢんまりとした施設で、昭和六十年までは「聖友ホーム」といっていました。思えば戦後の困難期から現在まで、社会・経済環境の変化の中をよくも生き抜いて来たと思います。ここまで来られたのは、児童たちの強靱な生活力もあったと思いますが、何よりも地域の方々の暖かい励ましと弛みないご支援があったからこそと感謝しております。

学園にはいま、幼児・小学生・中高生合わせて五十名の児童が、職員二十二名と一緒に生活しています。生まれ育った家庭環境も異なり、それぞれが独自の個性をもった児童たちですので、要求水準も違います。学園ではこれに応えるために、職員のほかに大勢のボランティアの方々に、学習・保育・養育・職業・余暇・家庭生活等々の分

野でお力を拝借し、協力をいただいで児童処遇の充実に努めております。そして、これによって蓄積された処遇にかかわる技術は、知識としてまた経験となつて学園の財産になっております。

児童をとりまく環境は、高学歴指向とか管理社会とか云われる大変難しい状況にあります。児童の養育にかかわる人々が、監護・教育等のあらゆる分野で知識と経験を提供し合い、共有することができると得られれば、児童の健全育成のために有意義だと思ひ、そのメディアとして本誌「びーちっこ」を発刊することになりました。いささかなりとお役にたてれば幸せに思います。

まずお近付きのために、学園の自己紹介をさせていただきます。



△養護施設とは▽

養護施設とは、保護者の思わぬ事情（親の病気、死亡、離婚、家出、虐待等）によって家庭で養育することが困難になった児童をお預りし、家庭に代って監護・教育をする施設です。児童たちは、一定の資格を持った職員（指導員・保母）、と寝食を共にしながら生活し、地域の学校に通っています。誤解を避けるためにあえて申しますが、施設入所は保護者の事情によるもので、児童たちは心身ともに健康なのです。

養護施設は国の認可を受けて設立されており、児童をお預りするのは児童相談所（都内に十二ヶ所）長の依頼（法的には措置といひます）によります。

なお、児童相談所は児童の福祉に於いてあらゆる相談に応じて呉れますので利用をお奨めします。



△養護施設の生活▽

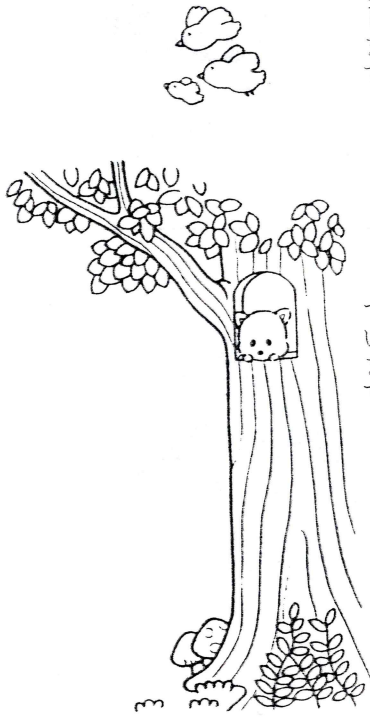
学園では、幼児から高校生まで年令を割りにして十二名/十三名を一つの生活単位（ユニット）として生活しています。一つの生活単位は所謂、四LDKでトイレ・洗面所・洗濯所・浴室が付いています。家庭と比較して最も異なるのは、集団生活であること、養育者を一人の職員に特定できないことです。

集団生活は、異年令の児童たちが一緒に生活しているので、自律心、協調心、思いやりの気持ちを習得するのに役立つ利点があります。その反面、集団の中に個性が埋没して一人一人の持ち味を生かし切れない心配があります。また、養育体制は交替制といって、複数の職員が一つの生活単位を担当します。毎日同じ職員が同じ時刻に勤務しているとは限りません。担当職員相互の緊密な連携を必要とします。

△児童のニーズに応えるために▽

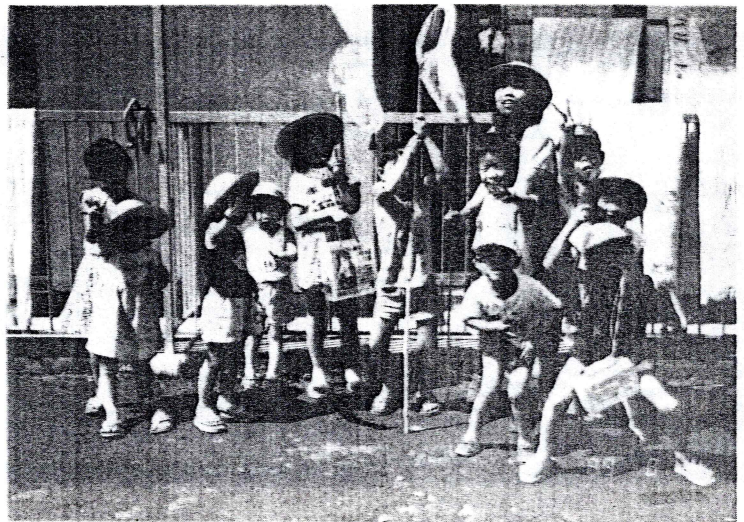
学園では、児童たちがそれぞれの発達段階に応じて身につけなければならない課題を習得できるようにするために処遇評価とこのを実施しています。これは児童たちの課題の達成状況を客観的に知るためのものですが、心しなければならぬことは、現われた結果について、その原因と援助の方法を適正に見つけたすことと心得ております。

また、保護者とともに児童の養育に責任をもつ学園としては、児童たちの社会的自立に向けて様々な体験学習（ぬくもりのある家庭生活体験、児童の愛情欲求に对应して下さる精神里親との交流、働くことの意味を学習する職場実習等）の機会を設けております。学園内外における様々の方々のご激励とご援助で児童の健やかな成長を図っています。



△おわりに▽

学園に対するご理解がいただけたでしょうか。私どもは皆べての児童が健全に成長することがを願っております。お役に立てることがあれば是非、施設のもつ機能をご活用下さい。そして折角発刊した「びーちっこ」を可愛がっていただく意味で、児童に関する諸問題について貴重なご意見とご助言をお願いします。



ふわ

ふわ

ある日のできごと

○月×日晴れ

荻窪ラーメンの話をしていて、『あのお店かいてんが早いんだよね』というと、和久すかさず『それじゃあ取れないじゃん』と言う。回転ずしと同じようなラーメン屋さんだと思っただけ。みんなで大笑い。

○月△日深夜

皆が寝静まった夜中の事、突然どこからともなくてっちゃんのバジマ姿。何事かと息をのむ私の耳に、不気味なてっちゃんの声、「すみませーん 肩こっちゃたからもんで下さい。」「なんだかこるんだよねー」……そうね てっちゃんは今年から小学校の一年生。きつと苦労もあるのでしょうか。おつかれ様です。

○月×日晴れ

今日は 京子ちゃんのお誕生日。

「お誕生日おめでとう。」

「どういたちまして」

「……？」

「いくつになったのかな？」

「ごがつ」

「……？」

まだ人生三年目、これからもいろんな事があるよねきつと。

○月×日深夜

突然ガタガタと音がした。見るとまっ暗闇の中、中学二年生のみどりが壁に向かって必死で何かを訴えている。不気味な様相にこちらも冷汗。「あかないよー、あかないよー」みどり、そこはコンクリートの壁、ドアじゃない。

大きくなっても寝ほけるんだね。



ディズニースの

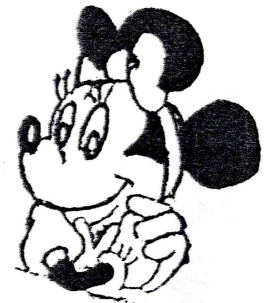
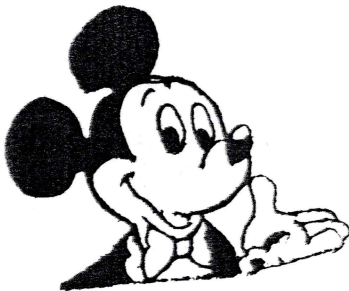
映画をみて

六月九日に三菱銀行からの招待で子供達が映画をみに行きました。

4年 モー太郎

ミッキーマウスのえい画を見せてくれて、どうもありがとうございました。英語でしゃべると何言っているかさっぱりわかりません。今度は、日本語に直して下さい。

王子とこじきは、すごくおもしろかったです。ちゃんと日本語になっているし、はく力もありました。今度もミッキーマウスの映画やいろいろなえい画にちょうせんしてこれからもはく力があるおもしろいえい画を作り招待して下さい。



4年 ミッキーよしこ

えいがにございようたいしてくれてありがとうございます。

えいがでゆきからいぬができてさかなをたべたのがとてもおもしろかったです。またございようたいしてください。

とてもたのしいえいがあります。ありがとうございました。



夏の旅行 (7月29~31日)

千葉県岩井海岸にて

「ふわふわ」は子どもたちのコーナーです。子どもたちの素顔やたくさんの方の声を紹介するたのしいコーナーにしたいと考えています。

このゆびとまれ

—感謝しています ボランティアの皆さん—

現在学園では、数多くのボランティアの皆さんにご協力をいただいております。(ピアノ・書道・生花指導、保育、家庭生活体験、理髪等)今回は、家庭生活体験と保育についてボランティアの方のご奉仕の状況をご紹介しますいただきます。

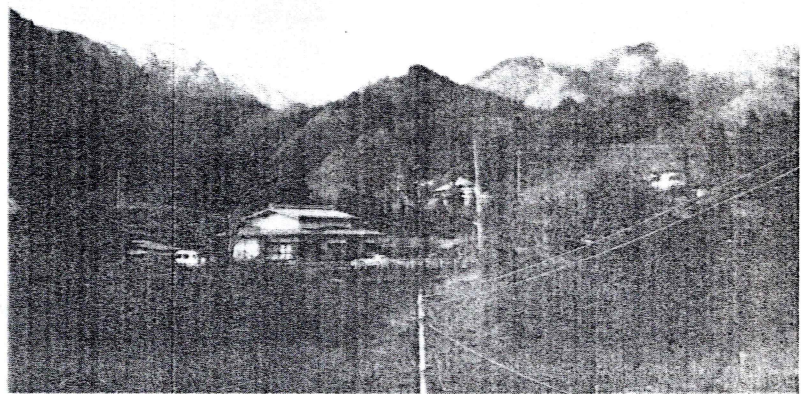
◆家庭生活体験

子どもたちの中には、家庭の事情で学園に入園する前に、両親と精神的に安定した関係で家庭生活を過ごすことができなかったり、長い学園生活で家庭のぬくもりから遠ざかっている子がいます。少しでも家庭って何だろうということを感じてもらいたいと思い数年前より、山梨県秋山村社会福祉協議会にご協力いただき、夏休みや冬休みの期間を利用して、ご家庭に宿泊させていただいております。現在は小4の春夫君が今から冬休みが来るのを楽しみに待っています。魚釣りをしたり緑豊かな秋山村での自然を満喫し、学習を終えて戻る春

夫君の穏やかな表情と、キラキラ輝く瞳が見られるのを私たちは楽しみにしています。

◆保育

「ねえ、おばちゃん今日来ないの？」
「来て下さるよ」「やったあー」と、幼児さんはとっても楽しみにしています。月に3/4回職員会議の日の午前中、地域の主婦の方々に保育のお手伝いをお願いしています。今日は一緒に絵を画くんだ、三輪車に乗るんだ、と朝からいまや遅しと玄関ではしゃいでいる姿が印象的です。職員とはまたひと味違った暖かさや、やさしさを体験出来るひとときです。もーちゃんなどは、「ねえ、帰っちゃダメ」と、玄関でおばちゃんを泣きながら引きとめる達人です。おばちゃん、「ありがとう」の気持が一杯です。

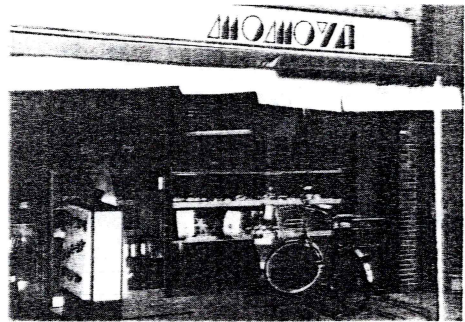


子どもたちの第二のふるさと 山梨県秋山村

「このゆびとまれ」のコーナーではボランティアの皆様の活動を紹介していきたいと思っております。現在の社会情勢は目まぐるしく推移しており、それに伴わない子どもたちのニーズも様々に変化してきております。今後共、地域の皆様のお力を様々な形でお借りしたいと思っております。ご理解とご協力をお願いします。

店自慢コーナー

おみやさん



研究熱心な

パン屋さん

ホームベーカリーモモヤ

アルバイター

小幡 恵

「ホームベーカリーモモヤ」の歴史は意外に古く、この地に四十年近くも根をおろしている老舗だ。現在のモモヤの代表者内山さんが引き継いで、かれこれ十年ほど経つ。モモヤは、北海道で有機肥

料だけを使い育てた「ハルユタカ」という小麦を使用している。東京でも数少ないお店である。また天然酵母（全然添加物を使用していないもの）を使い、ひとつひとつ丁寧に手作りで焼き上げられており、職人さんの愛情が感じられる。ハルユタカ・天然酵母そして職人さんのパンに注がれた愛情と技術が加わり、まさに鬼に金棒！にも拘わらず、研究熱心な内山さんは改良・新製品の開発に日夜取り組んでいる。

地元の主婦の皆さんに支えられているモモヤ。聖友学園でのお付き合いも長く、焼きたてのパンで子どもたちに喜ばれている。



学園からひとこと

聖友学園の子どもたちは、モモヤさんの「ソフトフランスパン」が大好き。香り・やわらかさ・味ともに「パッチグー！」だそうです。長い間、焼きたてのパンを提供して下さっています。また子どもたちの社会的自立に向けての職業体験学習の場として、高校生をご指導いただいたりと、いろいろな面で学園にとって大切なお店です。

※パッチグー！とっても良いという意味

学園行事より

8月26日 おたのしみ会

平素お世話になっていいる地域の方々、学園へのご理解に感謝する気持ちを込めて、今年もタコ焼などの模擬店を始め、踊り、ゲーム、花火と、子供たちと精一杯の準備を進めてきました。

お陰様で地域の方20名の参加をいただき、賑々しく納涼のひとときを楽しむことができました。ご協力ほんとうにありがとうございました。

今後この交流の輪が更に広がることを願っております。

これからの行事予定

- 11月 七五三
- 12月 クリスマス会
- 1月 正月行事
- 2月 豆まき
- 3月 ひなまつり

学園の設備をお貸しします。

地域における児童の健全育成の推進を目的とする会合や催しに、当学園の会議室（15/20名程度収容）ホール、その他（ヤキソバ、タコ焼、かき氷の機械など）をお貸しします。

ご利用を希望なさる方は左記へご連絡下さい。

問い合わせ先

聖友学園 03(3338)1844

皆様の寄稿を待っています。

当紙に地域のお店の皆様に参加していただくコーナーを設けております。

「こんな楽しいお店です」

「当店自慢のこの一品！」

など紹介されてはいかがでしょう。掲載を希望される方は左記へご連絡下さい。

問い合わせ先

聖友学園 03(3338)1844

ありがとうございます。

今年度も次の皆様方よりたくさんのご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。

(敬称略) (平成3年4月/9月)

△寄付金▽

タカラクラブ・バスデーフレンド、ボランティアAY、高橋勤、市村好延、安藤実（おしゃれサロン田中）、越前屋米店、石、原米店、遠藤果実店、広瀬青果店、魚光、ホームベーカリーモモヤ、シャレード清水、三井精肉店、匿名

△寄付物品▽

伊丹英輔、大日本物産㈱、キリンビール㈱、白井千代子、日本電信電話㈱、日本体育・学校健康センター、岩崎元男、縣真知子、東和開発㈱、朝日生命労働組合杉並支部、朝日生命職員労働組合杉並支部、東京都食肉環境衛生同業組合、野村譲治、財団法人児童憲章愛の会、㈱モスフードサービス、道原商店、伊勢屋、明治乳製品㈱阿佐谷支店、南譲、酒井清和

△招待▽

テレビ朝日福祉文化事業団（プロ野球試合）三菱銀行広報部（アニメーション映画）人形劇団カッパ座（人形劇）三越厚生事業団（ミュージカル）臨海学園（ボランティアグループ）

おもいつき

編集後記

「びーちっこ」の由来

聖友学園には、大きな2本の桃の木があり、3月になるとピンクのきれいな花を咲かせ道ゆく人の眼を楽しませてくれます。

学園のシンボルでもある桃の木（ピーチ）、その木の元で元気にはばたく子どもという意味をもじって「びーちっこ」と名づけました。どうかこれからも「びーちっこ」をかわいがって下さい。

予てから発刊を意図していた広報紙の第一号がようやく出来上がりました。御協力いただきました関係機関、地域の皆様方、厚く御礼申し上げます。

